



令和
3年
7月号

編集・発行
社会福祉法人東京援護協会
板橋区立三園福祉園
板橋区三園 2-9-16
電話：03-5383-9587

四葉のクローバーは、葉の一枚一枚に意味があります。Faith（誠実）、Hope（希望）、Love（愛）、Lucky（幸運）。これらがそろって Genuine（真実・本物の力）を表します。また、自然界では10万分の1の確率でしか発見できない為、希少価値が高く、見つけると幸運をもたらすといわれています。このような意味から、三園福祉園の広報誌を「クローバー」と名付けました。

社会福祉法人 東京援護協会 板橋区立三園福祉園 開設10周年



令和3年6月1日は三園福祉園開設10周年でした。その日のお昼の食事を紹介いたします。輪の形に盛り付けられたツナピラフ、デミグラスソースがたっぷりのハンバーグステーキ、シーザーサラダの上には温泉玉子、コンソメスープ、紅白ババロアなど色とりどりの食材を使い盛り付けられ、利用者の皆様もおいしそうに召し上がっていました。

また後日、開設10周年記念メッセージカードをお配りしました。イラストを描いて下さったのは、以前も絵を描いていただいた地域のボランティアの方です。三園福祉園の建物と送迎バスそしてシンボルマーク「みそちゃん」を描いていただきました。やさしく心温まる色合いに開設10周年の喜びを感じました。

開設して10年を迎え、三園福祉園にご協力いただいている皆様に心より感謝申し上げます。

開設10周年記念メッセージカードの文面は、以下のとおりです。

祝 開設10周年



このたび、板橋区立三園福祉園は令和3年6月1日をもちまして開設10周年を迎えることができました。これもひとえに利用者様・ご家族様、地域の方々をはじめ関係者の皆様のご支援・ご理解のおかげと、深く感謝しております。これを機に職員一同心を新たに、利用者が毎日笑顔で楽しくお過ごしいただけるよう、より一層の努力をしていく所存でございます。

今後とも、何卒ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

施設長 三國 幸男
三園福祉園 職員一同



三園福祉園に可愛い動物達がやってきました♡



令和3年5月20日 三園福祉園の全体行事、「ふれあい動物体験」が行われました。

この行事は「板橋区出張ふれあい事業」を活用し、事前申し込みを行ない、抽選で見事当選しました。その後、板橋こども動物園のスタッフの方と十分な打合せを経て、準備を進めてきました。

当日は板橋こども動物園から「モルモット」「うさぎ」「ヤギ」が到着！！会場の外通路にて準備を行ない、そして「みそのミニ動物園」が完成！！その後、グループごとで動物とふれあいました。

利用者さんのなかには、初めての経験で緊張されていた方もいましたが、モルモットを抱っこして触ったり、うさぎの様子を観たり、ヤギにニンジンあげたりしているうちに、表情も柔らかくなり「ほっこり」としたひと時を過ごすことができました。

コロナ禍のなか、動物達と直接ふれあう機会を通じて、「観る」「声を聴く」「匂いを嗅ぐ」「温もりを感じる」といった感覚を体感する事ができ、新たな経験をされた方もいらっしゃったのではないのでしょうか。

これからも「コロナの今だから出来る事」を職員が知恵を絞り、共に考え、誰もが笑顔になれる活動を提供してまいります。

